

# 「がんの予防・治療日本一」を目指す

9月は「がん征圧月間」です。がんで命を落とさないためには、定期的な検診で「早期発見」、「早期治療」につなげることが大切です。今回は、このために県が推進するがん対策を紹介いたします。

## 検診受診率の向上で「早期発見」、「早期治療」

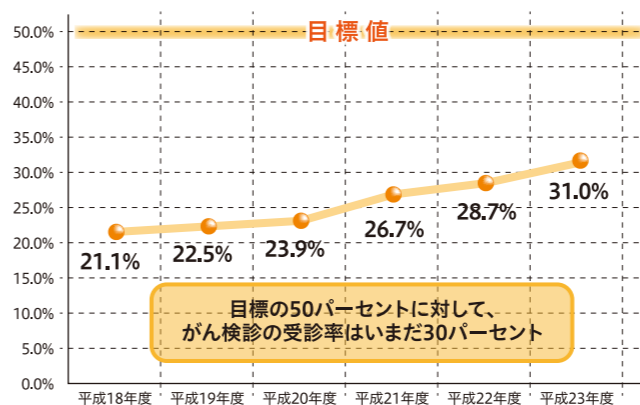
本県では、昭和55年以降、死亡原因の第1位を「がん」が占め、3人に1人ががんで亡くなっています。

一方で、簡単な検査で早期に発見し、治るがんもあります。例えば、大腸がんは、早期の発見、治療により、約95パーセントが治るとされています。

多くのがんは、相当進行するまで症状が出ません。困ったときに病院に行っても、手遅れとなる場合が多いため、定期的な検診により早期に発見し、適切な治療を行うことが重要です。そこで、県では、がん検診の受診率50パーセントを目指し、さまざまな活動を展開しています。

### 本県のがん検診受診率の推移

(胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がんの平均値)



がん検診の受診率を正確に把握するため、県では、市町、職域の双方が行うがん検診の受診者数を、全国に先駆けて独自に調査しています。また、市町が行うがん検診の利便性を高めるため、受診券と受診料を全国で初め

て統一。皆さんが、都合の良い時間に、どの医療機関でも検診を受けられる仕組みを導入しました。加えて、昨年度から、「受診勧奨センター」を設け、働き盛り世代である50歳代の大腸がん、40歳代の乳がん、30歳代の子宮がん検診の未受診者を重点的に、個別に電話で受診を勧めています。

このほか、仕事で忙しい検診が受けられない女性を対象に、乳がん

### 受診しやすい体制を整備

と子宮がん検診の事業所出前検

診も行っていきます。市町が発行する受診券が利用できますので、ぜひご利用ください。さらに、来年度には、インターネットや携帯サイトで、いつでも検診の予約

### がん検診の受診方法

検診種別	実施方法
市町がん検診	集団 日時を決めて、公民館や保健センター等で実施 個別 個人で予約し、医療機関で自由に受診
職域がん検診	企業(事業所)が福利厚生の一環として実施
出前がん検診	事業所などの要請で検診バスを派遣

### がん検診の対象者や費用など

種類	対象者	受診間隔	市町がん検診の場合の個人負担金 (※1)
胃がん	40歳以上	年1回	1,000円
肺がん	40歳以上	年1回	500円
大腸がん	40歳以上	年1回	500円
子宮がん	20歳以上の女性	2年に1回	1,000円 (※2)
乳がん	40歳以上の女性	2年に1回	1,000円

(※1)市町によってさらに減額される場合があります。  
(※2)特定の年齢の方(5歳刻み)を対象に無料クーポンが配布されます。



女性特有のがんの出前検診で受診機会を拡大

## 最先端の陽子線治療

本県が進めるもう一つのがん対策の柱は、最先端の陽子線治療を用いた治療です。昨年3月に、日本海側初となる陽子線がん治療センターを、県立病院に開設。これまでに、150名以上の方に治療を行っています。



入院せずに治療できる陽子線がん治療センター

陽子線治療は、放射線治療の一種で、手術のように切

らずに済むため、入院の必要がなく、普通に生活を続けながらの治療が可能です。

また、従来のエックス線治療と異なり、がん病巣に集中して照射することができ

るため、正常組織への影響が小さく、副作用が少ないという特長があります。「痛くない」「辛くない」「苦しくない」「画期的な治療法です。」

現在は、頭頸部、肺、肝臓、前立腺など、病巣の位置が

はつきりとしている固形がんを中心に治療を行っています。

また、平成26年度を目標に、世界初となる、より正確な陽子線照射システムを装備する治療室の開設準備を進めているほか、乳がんなど対象疾患の拡大や、抗がん剤、エックス線との併用による治療効果の向上を目指し、研究を続けています。

### 全国で最も少ない費用と負担軽減策

治療費用は、全国で最も低い金額(240〜260万円)に設定し、さらに、県民の皆さんに対する負担軽減策を用意しています。

なお、民間がん保険の先進医療特約の対象となりませんが、公的医療保険の対象にはなっています。このため、県では、国に対して保険の適用対象とするよう働きかけ、さらに皆さんが治療を受けやすい環境づくりを目

指します。

このほか、最先端の陽子線治療が県内で受けられることを、より多くの方に知ってもらうと、病院や企業等で出前講座など啓発活動も行っています。陽子線治療について関心をお持ちの方は、お気軽に相談専用ダイヤルにご連絡ください。

☎陽子線がん治療センター相談専用ダイヤル  
0776-57-2981

## がん予防落語講演会 輝いて生きる3つの知恵

講師:樋口 強 (いのちの落語家/作家)  
日時:平成24年9月30日(日)14時~  
場所:国際交流会館多目的ホール(福井市宝永)

入場無料  
定員300名

※定員になり次第、締め切らせていただきます。 ※公共交通機関をご利用ください。

お申し込み先 健康増進課  
TEL 0776-20-0351 FAX 0776-20-0643  
まで、電話またはFAXでお申し込みください。

## 知事コラム



福井県知事 西川 一誠

幸せに暮らすためには、まずは健康が大切です。がんは早期発見で治る可能性が高まります。皆さんも、ぜひ、がん検診を受診してください。本県では、さらに検診を受けやすい環境づくりを、全国に先駆けて進めていきます。

また、陽子線がん治療センターでは、入院不要で日常生活を送りながらの治療が可能です。県内でこうした画期的な治療が受けられることを、より多くの方に知っていただき、治療レベルも向上させながら、福井の健康長寿のさらなる向上を目指します。